

【学校目標】 豊かな心を求め めあてを持って ねばり強くやり抜く生徒

令和4年度 最上位目標

自律と尊重

【めざす学校】

- 安全・安心に過ごせる学校
- 自律した学びができる学校
- 保護者・地域から信頼される学校
- 生徒・保護者・教師・地域で創る学校

<重点1> 自律（自分で考えて、行動する、実行する。）

「やった!」「わかった!」

「教わる学習」から「学ぶ学習」へ

- 問いを見つけ、解決方法を見出し、さまざまな方法で追究する主体的な学習活動
- 考えたこと、気づいたこと、疑問に思うことを表現する（話す・記録する）時間の確保
- 生徒一人ひとりに合った個別最適な学び（学習の方法や環境）を支援

「今までと今」を見直し、「これから」を創る

- よき伝統を残しつつ、新しいアイデアと発想でダイナミックな活動にチャレンジする生徒会活動
- 他者と協力しながら課題を解決できる集団づくり
- スポーツ活動や文化活動に親しみ、互いに切磋琢磨しながら自己を伸ばす部活動

<重点2> 尊重（自他ともに大事にする。）

「〇〇いいね!」

良さを認め合う関係づくり

- さまざまな場面で自分の良さ、友だちの良さを認め合い、「〇〇いいね」という声を響かせる。
- 道徳、人権教育、キャリア教育、健康教育を通して自他を尊重する心を育む。
- 生徒の悩みに寄り添いながら、家庭と連携を図って心の安定と成長を支援する。
- 定期的な面談やアンケートを実施し、教師や家庭、外部機関との連携によるいじめの早期発見と解決に努める。

地域に認められ、頼られる生徒の育成

- 学校開放、学校だより、ホームページ等で本校の取り組みの様子を発信し、寄せられる「声」を学校づくりに反映する。
- キャリア学習、総合的な学習の時間、コミュニティ・スクールの活動を通して、地域を知り、地域を愛し、地域に貢献できる生徒を育てる。

めざす生徒像

目標に向かい、主体的に行動できる生徒
課題を見つけ、主体的に取り組む生徒
優しい声かけや親切的な行動ができる生徒

望む教師像

豊かな人間性と高い専門性を磨き続ける教師
生徒に寄り添い、多様な学びを支援できる教師
生徒、同僚、地域、保護者から謙虚に学ぶ教師